



8月クラスだより



令和6年7月29日

ゆりかごこども園

No.1

すみれ組

クラスでは、活動の後や給食後など、ブロックをしたり、折紙の本を見ながら折ったりと、自分で遊びを選んでいます。

自分で考えて作っている時、子どもたちは、とても集中しています。中には発材や画用紙などを使って工作を楽しむ子もいます。自分で考えて切り貼り工夫して、友だちにどうやって作ったか教えている姿も見られます。「家でこれ作ったんだ～」と言って折紙を折る子もいます。

子どもの集中力・考える力をつけるうえで、絵本の読みきかせ、折紙、カードボードゲームなどがよいとも言われています。

お家でも楽しみながら子どもの力を育てていけたらと思います。

きく組

クラスで育てているピーマンやトマトがどんどん大きくなり、子どもたちは、畑へ行く度、野菜たちが育っていく様子を楽しみながら観察していました。

「トマトって黄色の花が咲くんだね!」「ピーマンは白い花が咲いてる!!」と、花が咲いている様子を観察。野菜が大き育ち、収穫すると、ニコニコ笑顔で嬉しそうに給食室まで持っていました。そんな子どもたちと一緒に育てた夏野菜を使って、ピザトーストやピーマンのじゅく炒めなどのクッキングを楽しみました。きく組になって初めて包丁を使って野菜を切

りました。指先を丸めて「ねこの手だよ」と言いながら慎重に切ったり、ホットプレートに切ったピーマン、じゅく等を入れ、ニカバナのように炒めたり、皆で樂しみながら料理しました。以前は苦手だった野菜も、みんなで育てたり、それを使ってクッキングすると、おいしく楽しく食べることができます。"ちょっと多すぎでは..."と思いついた野菜のおかわりも、あ、という間に無くなっています。子どもたちが少しずつ野菜を好きになってくれているようで、嬉しいかったです。

夏は気温が高く暑さで(本調を崩しやすくなってしまいますが)、様々な食材をしゃべり食べ、この夏も元気に過ごしていくからいいなと思います。

うめ組

畑に行きたび、「ミニトマト大きくなっているかな~?」「赤くなってるかな~?」と楽しみにしていたうめ組さん。緑の部分が残っていると、「まだ緑だから食べられないね」と気付くお友だちもいました。全体が赤くなないと、「赤いね!」「食べられるね!!」と嬉しそうに収穫していました。そして給食で出てくるのを楽しみに待っていました... 数日後の給食にミニトマト!! 「これ、うめさん作のトマト?!」と嬉しそうに食べる姿がありました。たくさん収穫できたミニトマトを使ってクッキングに挑戦! 自分用のパンの上に好きなように食材をのせ、ピザトーストを作りました。それが色々なのせ方があり、見ていて面白かったです。別の日のクッキングでは、ミニトマトの皮むきをしてサラダを作りました。みんな丁寧にむいていましたよ心。普段、トマトが苦手な子も、「がんばって食べるよ! うめさん作ったトマトだもん!!」と言しながら笑顔で食べていました。